

海況月報 ちば(2004年6月)

発行機関：千葉県水産研究センター

概況(図1, 表1)

5月31日と6月2~3日に房総丸(110ト)で沿岸定線観測を行った。黒潮は遠州灘沖 33°30'N を東進した後、神津島を通過し、房総沖を北東へ流れ、流型はN型であった。離岸距離は「平年並」であった。

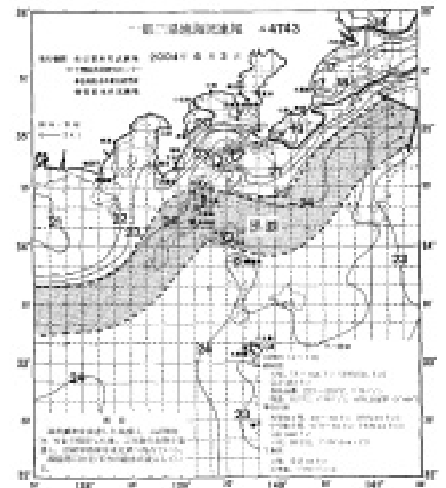


図1 一都三県漁海況速報

水温(表2, 図2・3・5)

海面では 16 ~ 24 , 100m 深では 12 ~ 22 , 200m 深では 10 ~ 19 であった。銚子・九十九里海域の 50 ~ 200m 深では「やや低め」となったが、その他の観測層では「平年並」であった。平年偏差は外房海域の 100 ~ 200m 深を除いて負の偏差で、海面では鴨川沖で 3.7 低く、観測史上最も低かった。

塩分(図4・5)

海面では 34.1 ~ 34.7 , 100m 深では 34.5 ~ 34.8 , 200m 深では 34.4 ~ 34.8 であった。先月の海面は 34.8 であったが、今月は 30m 深以浅で 34.6 以下であり、先月より低くなった。

表1 房総沖の黒潮離岸距離(2004年6月)

基点・方向	距離(マイル)	階級
野島崎 南東	35	平年並
太東岬 南東	35	-
犬吠崎 南東	(55)	平年並

*(数字)は海洋速報(海上保安庁海洋情報部)より

表2 水温の評価(2004年6月)

水深(m)	外房海域			銚子・九十九里海域		
	水温	平年偏差	評価	水温	平年偏差	評価
0	21.0	-0.5	平年並	19.1	-1.0	平年並
50	17.35	-0.68	平年並	15.50	-2.18	やや低め
100	16.91	0.55	平年並	13.27	-1.96	やや低め
200	14.49	1.24	平年並	10.49	-2.30	やや低め

*水温は各海域の評価点の平均値

流況(図1・2)

2ノット以上の流れは、20~50マイル沖で観測され、太東岬南方と南東方では3.5ノット以上であった。流向は概ね北東~東であった。

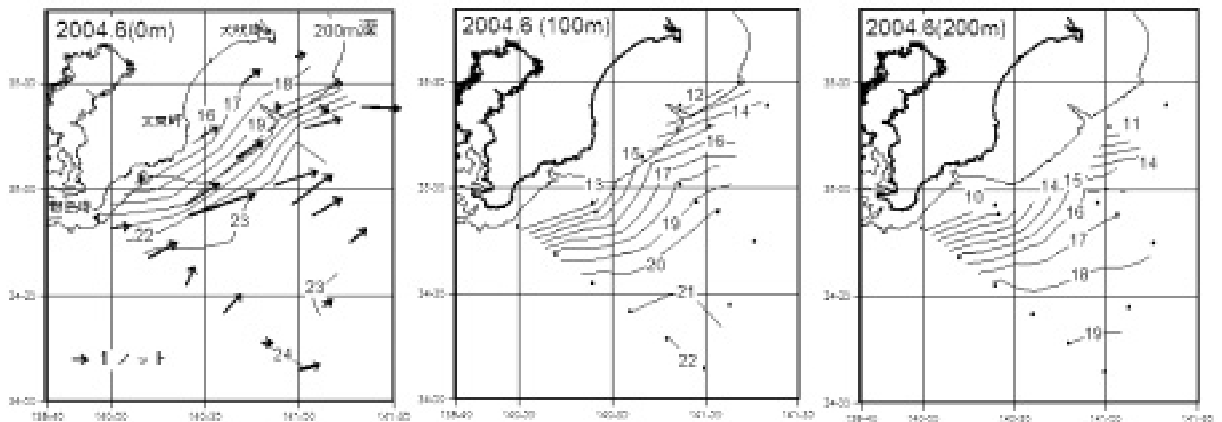


図2 水温と流向流速(5m深)の水平分布

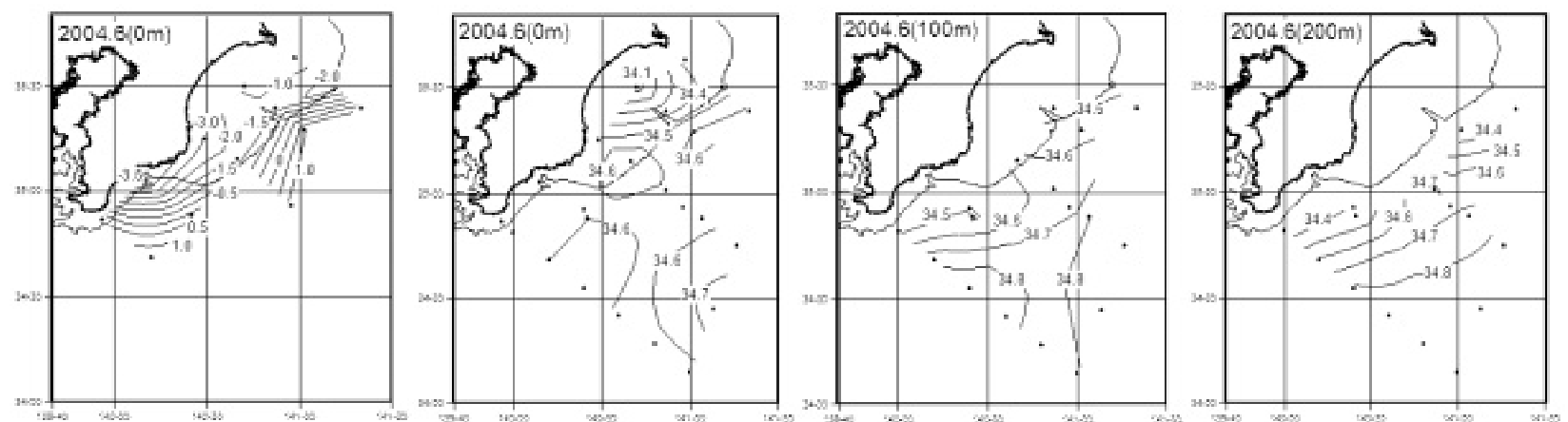


図3 水温の平年偏差

図4 塩分の水平分布

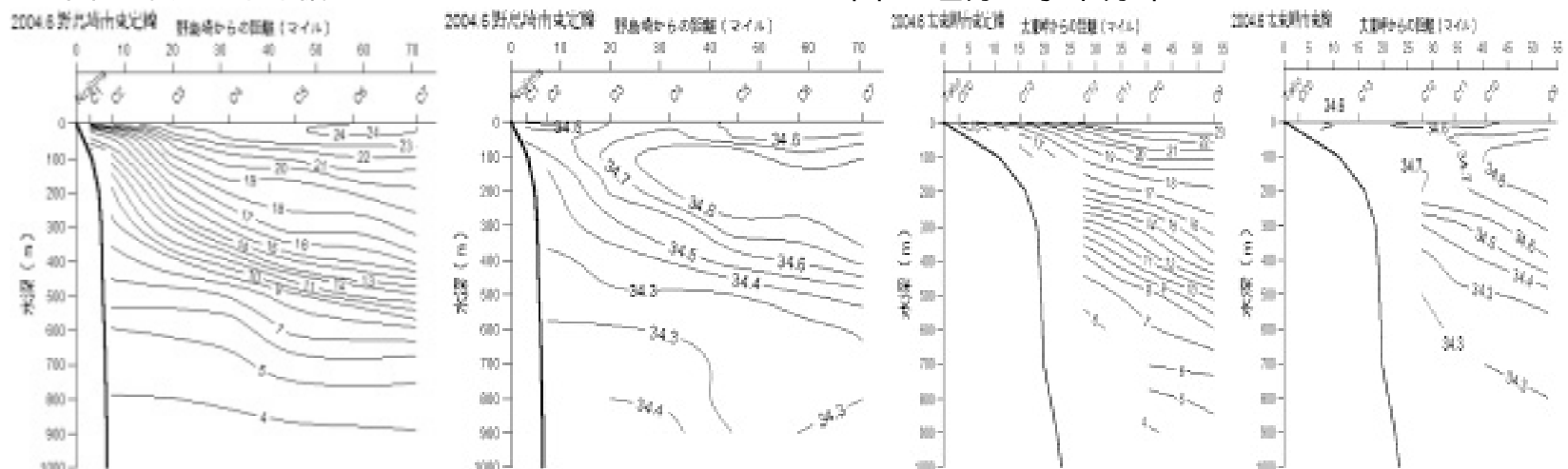


図5 水温と塩分の鉛直分布